

編集後記

『太宰府市公文書館紀要一年報 太宰府学一』第18号をお届けします。

昨年4月、九州歴史資料館より立命館大学へ移られた岡寺良氏の論文は、氏が継続して調査を行ってこられた戦国時代の城郭遺構の様相から、天正11年の米ノ山合戦を再検討し、合戦の位置付けに新たな解釈を加えられたものです。

山村信榮氏の研究ノートは、横岳崇福寺跡から出土した礫石経（写経石）について、写された經典の確定などを含めて検討した貴重な報告です。こうした文字資料の掘り起こしは、太宰府の歴史をさらに深化させるものといえるでしょう。

また現在、文化財課を中心に実施されている太宰府の絵師調査に連携する形で、吉嗣家資料『日間些事記』の翻刻を掲載しました。これは吉嗣拝山が明治11（1878）年に清国に渡航した際に記した日記です。拝山研究の第一人者である上智大学の長尾直茂氏に解題をご執筆いただき、これに翻刻と全体の図版を掲載しました。この資料によって、拝山の清国渡航の様子がより詳細に検討できるものと考えています。

資料目録としては、旧太宰府町・水城村議会議事録細目録4を掲載しました。当館所蔵の公文書等についても、こうした形での目録公開を継続していく予定です。

さて、太宰府市公文書館も令和6（2024）年4月で開館10周年を迎えます。これまでの皆様方からのご支援・ご協力に深謝する次第です。さらに今後もますますのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

（S記）

太宰府市公文書館紀要一年報太宰府学一 第18号

発行日 令和6年3月31日

編集 太宰府市公文書館

〒818-0110

太宰府市御笠5丁目3番1号

TEL / FAX : 092-921-2322

E-mail:kobunshokan@city.dazaifu.lg.jp

発行 太宰府市

印刷 株式会社博多印刷

〒812-0028

福岡市博多区須崎町8番5号

TEL : 092-281-0041